

講習の名称：漢字教育と漢字テスト

担当講師：小林 正行（共同教育学部准教授）

講習開講日：令和3年8月22日（日）

時間数：6時間

主な受講対象者：小学校教諭，国語科を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード：漢字指導，漢字の力，学習指導要領

講習の概要：

本講習では、漢字テストの字形の採点基準を切り口に、漢字教育の意義・目的とよりよい手法について、議論を基に受講者の皆様の知見を引き出し、あり方を模索することを目的とします。2010年の常用漢字表の改定、2016年の『常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）』、漢字教育の知見を講義したうえで、ご自身の漢字指導のあり方を振り返ります。

講習の展開：

- 第1時限 漢字の機能の確認
- 第2時限 漢字指導で子どもにつけたい力
- 第3時限 グループ別討論
- 第4時限 発表

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

講義に基づいて討論・発表を行います。ミニグループでの討論を予定しておりますので、漢字指導について発言ができるよう、日頃のご指導の振り返りをお願いいたします。

授業の形式： 講義および、討論・発表（Zoomによるリアルタイム配信）

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。  
Wordでの提出

テキスト・参考文献：

◎テキスト

授業時に資料データを配布いたします。

◎参考文献

阿辻 哲次 著 『漢字再入門—楽しく学ぶために』 中公新書 2013

文化庁 『常用漢字表の字体・字形に関する指針』

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/92550601\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/92550601_01.pdf)